

和泉 葛飾区賀詞交歓会で挨拶



葛飾区選出都議を代表し



和泉なおみ都議は、一月五日かつしかシンフォニーヒルズ・モーツァルトホールで行われた葛飾区新年賀詞交歓会で、葛飾区選出都議会議員を代表して、つぎのような挨拶を行いました。

みなさん、明けましておめでとうございます。

私たちはいま、ながび築するか、ということがある私たち四人の都議会議員は、ちからを合わせてみなさまの声を都政につないでいくために、その役割をしっかりと果たす決意をのべて、新年のご挨拶とさせていただきます。

安の進行という状況を経験するなかで、私たちが生きていくうえで欠かすことのできないさまざまなか問題を国内でしっかりと供給できる体制をどう構

らためて問い直されているのではないのでしょうか。

そして、この大きな意味をこめて葛飾の地域経済をどうたてなおすのか、ということが問われていると思います。

都議団 和泉幹事長 予算要望書が強調 知事に提出

「物価・コロナの下、都民のために 都の財政力を思いきっていかせ」

日本共産党都議団は十二月二十二日、小池都知事に対して二〇二三年度東京都予算編成に対して、予算要望書を提出しました。和泉なおみ幹事長は、要望書提出にあたって知事に対してつぎのように発言しました。

生鮮食品や、電気、ガス代など生きるうえで欠かせないものが軒並み値上げされ、物価高騰は長引くコロナ禍と相まって大変深刻です。

一方で、都税収入は過去最高水準が続き、基金残高も2兆円を超えています。住民福祉の増進を責務とする地方自治体として、来年度予算では、この財政力を都民のいのち



都議団予算要望 2350 項目「水道料減免を！」「国保料値上げ抑えよ」など

☆日本共産党都議団の予算要望のうち、いくつかの項目を紹介します。

- 個人・中小企業の上下水道の基本料金の減免を行うこと。
- 来年度の国保料（税）について、一般財源を投入することを含めて、負担軽減のための手だてを講じること。
- 無料低額診療事業を行う施設を大幅に増やすこと。特に都立病院で実施すること。
- 都営住宅の新規建設を再開するとともに、UR住宅や公社一般賃貸住宅をはじめ、借り上げ都営住宅制度を実施すること。
- 物価高騰、新型コロナの影響をうける全ての事業者を対象とした燃料費への支援、固定費（家賃・リース代等）補助、売上げ・所得減少に対する支援などの都独自制度を作り継続的に支援すること。
- 新型コロナの診療と通常医療を両立するために、コロナ患者の受け入れにかかわらず安定して医療が提供できるようにするための新たな財政支援を診療所も含め医療機関に対して行うこと。
- 特別養護老人ホームや地域密着型サービスなどの整備費、運営費への補助を拡充し、大幅に増設すること。都として集団感染の発症した施設への減収補填をすること。
- 英語スピーキングテスト・ESAT-Jについては公平・公正性を失う制度上の瑕疵が明らかなため入試への活用はやめること。
- 小中学校の給食費補助を創設し無償化を目指すこと。物価高騰分への対応と食育推進のため区市町村への支援を行う。



日本共産党 都議会議員
和泉なおみの
さわやかレポート

NO.76 2023.1

和泉なおみ事務所 葛飾区東立石 3-25-8
TEL 5671-0850 / FAX 5671-0851